



下岡 憲国 議員
畝保育所跡地活用

Q 売却方針を撤回し地元と有効活用策の検討を

A 地域の要望を聞き改めて検討を進める

【質問(議員)】 執行部は畝保育所跡地について「内部で検討したが具体策がなかったため、民間への売却を前提に土地鑑定評価を実施した。評価額が低く保留中であり、臨時的に地域に貸し付けてもよい。」と上から目線の方針を示した。跡地周辺には災害時の避難所や公園など、地域のための施設がない。土地評価額が低いことでも

あり、売却方針を撤回のうえ、前提条件なしで地元と有効活用策を探ってはどうか。行政と住民が対話を通して地域の課題を解決する「協働のまちづくり」方式で進めるべきと考えるがどうか。
【答弁(町長)】 状況の変化もあり、地域の要望に耳を傾けながら、改めて財産の有効活用について様々な観点から検討を進める。

その他の質問 ●避難情報提供は ●町道137号線拡幅は ●行政運営は



「畝保育所跡地」地元のためになる活用策を



いじめゼロへ

多田 雄一 議員
教育問題

Q AI活用でいじめ対策を

A 有効性や課題・活用方法を検討

【質問(議員)】 大津市とシステム会社が開発した「いじめ予測システム」は、過去約5000件の報告書のデータをAIが分析。いじめが起きた時間や場所、相手、報告者など約50に上る項目を入力すると自動的にいじめが深刻化するリスクをパーセントで表示するというすぐれたシステムだ。本町でも導入してはどうか。

【答弁(教育長)】 本町ではいじめの未然防止、早期発見、早期対応に積極的に取り組んでいる。時代の変化とともに形態が多様化している中、それに対応するためこのAIによる予測システムも有効な手段と考える。しかし、現在のシステムは大津市の事例を基にしている。今後、有効性や課題・活用方法など検討していく。

その他の質問 ●自転車保険を



小田 久美子 議員
アピアランスケア

Q 医療用ウィッグなどの助成をしては

A 県に助成制度創設の要望をする

【質問(議員)】 抗がん剤治療などで脱毛した時に使う医療用ウィッグや乳がんにより乳房切除した方が使う乳房補正具は、通院しながら働く人も増える中、前向きに治療を受けたり、罹患前と同様の生活を送るためには必要なものだ。そこで、高額な医療用ウィッグや乳房補正具の購入費を助成してはどうか。

【答弁(町長)】 購入費の助成を県内で取り組んでいる市町はなく、中国地方でも山口県、島根県、鳥取県など、多くは県が主体で助成している。今後は、広島県に向けて助成制度創設の要望を行う。

※アピアランスケアとは…がん治療などで変化した外見を補完し、本人の辛さや不安を軽減できるようサポートすること



医療用ウィッグがあれば



新婚さん いらっしゃい

大高下 光信 議員
定住支援事業

Q 新婚・子育て世帯へ補助を導入しては

A 調査・研究する

【質問(議員)】 呉市では、新婚世帯又は子育て世帯の市内定住の促進と増加する中古住宅の流通促進のため、戸建ての中古住宅を購入し居住する場合に、購入費の一部を予算の範囲内で補助している。また、親世帯と子育て世帯にメリットとなる「近居」を促進するため、同じ小学校区内、直線距離2キロメートル以内に住居することで10

万円が加算される制度が導入されている。5年以上定住し、自治会に加入することが補助要件になっている。海田町でも定住促進、自治会加入者を増やすために導入を検討してはどうか。
【答弁(町長)】 海田町に合った定住促進、自治会の加入促進、中古住宅の流通促進の方策について、調査研究をする。

その他の質問 ●結婚新生活支援事業を